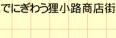
大通地区・すすきの地区の支援活動札幌TMOが取り組む狸小路商店街



関です。 ر 0 化法に基づく認定を受けました。 構想)」が今年七月、中心市街地活性 りを進めるために策定した「札幌T MO構想 中小小売商業高度化事業 それを受けて発足した、札幌TM 札幌商工会議所が都心のまちづく まちづくりを運営・管理する機 札幌商工会議所に設置され

都心では市民・商店街・地区組織・

が加わります。 高い歩行者モー ブルの導入、サインボード、 り組んでいます。これにより、 興組合と協働で商店街の活性化に取 事業主体である札幌狸小路商店街振 制度の導入などの調整や支援を行い ド改修事業では、TMOが国の支援 つながる事業の調整役となります。 連携を図りながら、 さまざまな活動を展開しています。 民間企業・NPO・行政機関などが メラの設置なども行われ、 地区のまちづくりを支援する活動 現在進んでいる狸小路のアー ド自体の更新だけでなく光ケー MOはそれらの団体と協働し ルとして新たな魅力 都心の活性化に 回遊性の 防犯力 アー ケー

国の都市再生施策とは?

としては、都心での交通渋滞の緩和

ています。 来年のスター 実施するため、 区共通駐車券システム開発事業」を に大きな効果が期待される「大通地 したプロジェクト・チー 地元商店街を中心と ムを設置し、

りの目標やにぎわ 周辺地区では、 また、 地域の関係者が集まりまちづく

の検討を行っています。 札幌駅周辺地区やすすきの トに向けて準備を進め いを創出する事業 MOが中心となっ



すすきの地区

## 国と協力して 『心まちづくりを

国(都市再生本部)では

「20世紀の負の遺産の解 消」と「21世紀の新しい 都市再生プロジェクトの選 定や都市再生特別措置法 の制定など、都市再生を 通じた構造改革に取り組

んでいます。 札幌市では、7月に都市再生プロジェクトの4次決定として、「歩 いて暮らせる豊かで快適な都心の創造」と「環境負荷の低い新た なエネルギー有効利用都市の構築」を内容とする、「人と環境を重 視した都心づくり」が取り上げられました

また10月には、都市再生特別措置法の規定に基づく「緊急整 備地域」として「札幌駅・大通駅周辺地域」と、「札幌北4条東6 丁目周辺地域」の2地域が指定されました。

これら一連の国の施策と連動させながら、都心のまちづくりを効 果的に展開していきます。



その答えは否定的である。都市は、北 がつくりだす自然環境の美しさは素晴 海道が誇る光の贈り物を十分に生かし らしい。北海道が備える風土的特質は 確かにその共通性を感じる。光と陰影 林を歩き、広大な農地を眺めるとき、 東部に似ているとよく言われる。森や 境が共同してつくりだす文化的表現と ていない。風土とは、自然環境と人工環 動を、都市において受けるであろうか。 しかし、自然が与える光と陰影の感 がなり。言えることは、少なくとも東京 けられない。 公園などの公共用地が十分にある。問 道の諸都市には、本州と比べて道路や 北欧諸都市のイミテーションであっては ないということである。そして他方で、 の建築群やその市街地像と同じでは おける空間的表現について、私は定見 ければ、北海道の風土は高い評価を受 ならないということである。幸い、北海 北海道の風土性、そしてその都市に

この光の鮮やかさと清明さであろう

いえる。そうであれば、都市という人工

環境をより質の高いものにしていかな

北海道の風土は、北欧やアメリカ北

いこと、道路や公園と建物の関連につい 題は、その空間の質が必ずしも高くな

ての配慮が十分でないことである。建

ンの質を高める必要性が明らかになる。 成長は期待できない。 築の立場で街並みを整える努力をす 力が備わっていなければ北海道の経済 道の首都である。その札幌に都市的魅 を備えているからである。札幌は北海 の都市自体が美しくて文化的な個性 際的経済の中で健闘しているのは、 キが、それぞれの国家の中枢として国 言われている。ストックホルムやヘルシン 済を活性化する重要な存在になると れば、それに伴って道路や公園のデザイ これからの時代、都市景観自体が経

伊藤滋(いとう・しげる) 1931年生まれ。早稲田 1931年生まれ。早稲田 大学理工学部教授。東 京大学名誉教授。専門 分野は都市防災、都市 計画。札幌市・都心まち づくり計画策定協議会 顧問。

であり、アーバンデザイン的議論は十分 定の成果を挙げてきたが、その内容は 海道の風土性をつくりだせる景観のイ 建築群である。この街並みについて、北 土地の高度利用や経済活性化が中心 これまでいろいろ検討が加えられて、一 にされていない。その点に関して特に言 メージを衆知を集めて生みだす時期に たいことは、大通公園とその周辺の

きていると思う。 札幌の中心部の方向性については、

デザインを、ぜひ札幌で確立していただ

二十一世紀の、風土に立脚した都市